



ごあいさつ

本校は、平成13年4月に旧枝光中学校・枝光北中学校が統合し、枝光台中学校として開校し、25年目を迎える学校です。統合後2年間は、旧枝光中学校校舎を仮校舎として学校生活を営んできましたが、平成15年4月、旧枝光北中学校跡地（北九州市八幡東区枝光五丁目8番1号）に完成した待望の新校舎に移転し、新たなスタートを切りました。

この新校舎は、限られた敷地を有効に使いつつ、様々な最新の施設・設備を備えており、コンピュータ室と学校図書館を一体化し、学習センターとしての機能も持っています。現在は、学校全体のWi-Fi環境も整い、校舎内全教室でGIGA端末による学習が可能となっています。

さらに、校舎屋上のプール・学校図書館とコンピュータ室の屋上にある洞海湾を一望できるテラス・運動場横の観戦用スタンド・面積の広い窓・明るい室内・広い廊下など、他校には例を見ないものばかりです。

令和7年度は、生徒数167名（通常学級6・特別支援学級1）でスタートしました。

本校の校訓「邂逅・自律・創造」を学校の核として、「知・徳・体の調和のとれた、心豊かで、学校や地域を愛し、自主自立の精神に満ちた生徒の育成」を教育目標に掲げ、日々の教育活動に邁進してまいります。

加えて、生徒たちは「授業三則『時を守り・場を清め・礼を正す』」を基本とし、当たり前のことが当たり前に見える生徒」になることを目指しています。

「朝は、期待を持って登校し、満足感や充実感をカバンに詰めて下校する。」子どもたちが行きたい学校、すなわち親も行かせたい学校にしたいと思います。また、学校というのは、人になるための場。先生や同級生・部活など、人との関わりの中で成長していく所です。「人は人の中で人になる。」という言葉があります。それこそが、学校本来の姿ではないでしょうか。

親が子どもたちを安心して任せられる、信頼と尊敬で結ばれた学校を目指し、全職員一丸となって取り組んでいく教育活動を展開してまいります。どうぞ協力よろしくお願いいたします。

校長 戸次健治